

2016年10月14日

スポーツにおける医薬品の誤用や乱用によるドーピングの防止 に向けた行動計画

—世界アンチ・ドーピング機構と国際的な連携に関する契約を締結—

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」)は、世界アンチ・ドーピング機構(本社:カナダ ケベック州 モントリオール、President: Craig Reedy、以下「WADA」)と、スポーツにおけるドーピングを目的とした医薬品の誤用や乱用の防止に向けた国際的な連携に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

ドーピングでは、市販されている医薬品だけでなく、まだそれほど知名度が高くない、あるいは検出が困難な開発段階の化合物が誤用・乱用されることが少なくありません。

この問題に対処するWADAの取り組みを支援するため、アステラス製薬は、ドーピングで乱用される恐れがあるアステラス製薬又はその子会社が単独開発中の化合物を特定し、その検出方法の開発段階において、関連情報をWADAに提供できるよう協力します。さらに、アステラス製薬は、乱用を避けるために、臨床試験期間中ドーピングで使用される恐れがある化合物の誤用のリスクを最小限に抑えることにも協力します。

WADAのDirector GeneralであるOlivier Niggliは、次のように述べています。「WADAはドーピングを目的とした医薬品の誤用及び乱用防止のためにアステラス製薬と積極的に協力していきます。本提携はお互いにとって価値があるものです。アステラス製薬は開発中の化合物がドーピングで乱用される恐れがある場合、その情報をWADAに提供します。一方、WADAはアステラス製薬が開発中の化合物を扱っているブラックマーケットの存在を確認した場合にはその情報を提供します。ドーピングがプロスポーツ選手にとどまらず社会全体へ影響を及ぼしているという認識のもと、この提携を行いました。」

また、アステラス製薬の上席執行役員・経営戦略担当である安川 健司は、本提携について次のように述べています。「アステラス製薬では、当社の医薬品が適切な状況で安全かつ効果的に使用されることに全力を尽くしており、ドーピングを目的とした医薬品の誤用を防止するWADAと連携する初の日本企業であることを誇りに思います。ドーピングによりスポーツでのパフォーマンスを高めることは、世界中のスポーツ界及び公的機関により、重大な公衆衛生上の問題とみなされています。製薬会社がこの公衆衛生上重要な懸念に対する取り組みを支援することは、大変重要なことです。」

アステラス製薬は、ドーピング防止に向け、製薬会社及びバイオテクノロジー企業の役割を強化するために、WADA 及び国際製薬団体連合会 (IFPMA) が近年公表した指針に沿って活動しています。Points to Consider: [Identification of Compounds with Potential for Doping Abuse and Sharing of Information with WADA \(ドーピング乱用の可能性がある化合物の特定及び WADA との情報共有\)](#) と題された指針には、ドーピングで使用される恐れがある開発段階の化合物が市販される前に、そのリスクを判定する自発的なプロセスの確立に関する成功事例が示されています。

上記の指針は、最新のドーピング手法と闘うために、WADA と IFPMA が 2010 年 7 月に署名し、バイオテクノロジー産業協会 (BIO) が 2011 年 6 月に承認した「スポーツにおけるドーピング防止活動に向けての協力に関する共同宣言」(Joint Declaration on Cooperation in the Fight Against Doping) の延長線上にあります。

アンチ・ドーピングへの取り組みに対するアステラス製薬の考え方についての詳細は、アステラス製薬のホームページをご覧ください。

<https://www.astellas.com/jp/ja/about/policies-and-position-statements>

以上

#####

WADA について

WADA は、スポーツにおけるあらゆる形態のドーピング防止の促進、調整、及び監視を目的として、1999 年に設立された独立した国際機関です。WADA は世界のスポーツ界と各国政府により偏りなく構成され、助成を受けています。その主な活動には、科学研究、教育、アンチ・ドーピング能力の開発、並びにすべてのスポーツ及びすべての国におけるアンチ・ドーピングに関する規制を調和させる初の文書、世界アンチ・ドーピング規定の監視等があります。

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。更には各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473